

ケアプランデータ連携システム活用促進モデル地域づくり事業 業務委託仕様書

1 目的

居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所の間で交わされるケアプランデータ連携の効率化を図るため、県との協議によって選定するモデル地域において、（公社）国民健康保険中央会が運用するケアプランデータ連携システム（以下「システム」という。）の導入や利用促進、好事例の横展開などを通じて介護事業所における生産性向上の取組を支援することを目的とする。

2 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日まで

3 業務概要

システムの活用促進を図るモデル地域を選定し、当該地域において、実際にシステムによるデータ連携を行う介護事業所（少なくとも居宅介護支援事業所と居宅サービス事業所をそれぞれ1ずつ含む。）で構成されるケアプランデータ連携グループ（以下「グループ」という。）を構築するとともに、システム導入のための伴走支援や研修会・好事例集の作成・周知等の横展開までを一体的に実施する。

4 業務内容

本業務の目的に沿って、次の企画・調整及び運営に係る一切の業務を行うものとする。

(1) グループの構築

モデル地域において、システムによるデータ連携を行う介護事業所で構成されるグループを2以上構築する。

(2) 事業者に対するシステム導入のための伴走支援

モデル地域において、居宅介護支援事業所及び介護サービス事業所に直接介入し、システム導入の完了まで支援を行う。

また、システム導入にあたっては、必要に応じてシステムを活用した業務運用フローの見直し等も支援する。

- ・ 各事業所のパソコンやタブレットのシステム対応状況確認
- ・ 介護報酬請求用の電子証明書インストール
- ・ システムのインストール
- ・ 介護ソフト導入支援及び介護ソフト設定確認
- ・ システムの使用方法的個別レクチャー 等

(3) システム導入による効果測定・調査の実施

ヒアリングやタイムスタディ等の調査を通じて、システム導入前後における業務内容や所要時間等を比較検証するなど、モデル地域での取組を他の介護事業所等に横展開できるような効果測定・調査を実施する。

(4) 研修会等の開催

必要に応じて、モデル地域における事業者向けのシステム導入支援のための研修会を開催する。

また、モデル地域の取組の効果や導入による好事例等を、県内の介護事業所等に横展開し本システムの利用促進を図ることを目的としたセミナーを開催する。

(5) 好事例集の作成

伴走支援及び研修会の実施状況をまとめた、報告書形式の好事例集を作成する。

5 その他

業務の遂行に当たっては、県と十分な調整を行うこと。また、疑義が生じた場合又はこの仕様書に定めのない事項については、県と十分協議を行うこと。